サイドブレーキ確認

車から降りる時は･･･

シフトレバーの確認、サイドブレーキの確認

サイドブレーキが十分かかっていなかった
ゆるやかな下り坂　動き出したゴミ収集車

作業中の男性の顔が
車体と民家の壁に挟まれ死亡

2024/2/23(金)

23日午前9時すぎ、兵庫県でゴミ収集車の運転手の男性が収集車と民家の壁に挟まれ、死亡しました。

現場はゆるやかな下り坂ですがゴミ収集車はサイドブレーキが十分かかっていなかったとみられ、男性は動きだした車に挟まれたとみられています。

警察によりますと、ゴミ収集車が作業中に動き出し、道路脇の側溝に脱輪しました。

当時運転していた男性は車の外にいて、顔が車体と民家の壁に挟まれたということです。

男性は40代で、意識不明の状態で病院に搬送されましたが、その後、死亡が確認されました。